



品番 HK8900



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



Qualcomm® aptX™
Low Latency

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

Qualcomm aptX is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.

安全上のご注意

必ずお守りください



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかにACアダプターを抜く
そのまま使うと火災、感電の原因となります。
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

- 分解、改造をしない
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。



禁止

- 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しない
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故のおそれがあります。
- 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22cm以内で本機を使用しない
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故のおそれがあります。
- コード・電源プラグを破損するようなことはしない
(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)
傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因となります。
・コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。



必ず守る

- 周囲温度は、5℃～35℃の範囲で使用する
指定外の周囲温度で使用すると、火災または短寿命の原因となります。



禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、ACアダプターを交流100V以外での使用はしない
たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



接触禁止

- 内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない
ショートや発熱により、火災、感電の原因となります。
・機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
・特にお子様にはご注意ください。



ぬれ手禁止

- 雷が鳴ったら、本機や電源プラグに触れない
感電の原因となります。



必ず守る

- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因となります。

- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
・ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

- 電源プラグは根本まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。
・傷んだプラグゆるんだコンセントは、使わないでください。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれのある内容」です。



禁止

- ACアダプターとDCケーブルを他の機器に使用しない
故障の原因となります。
- コードを接続した状態で移動しない
接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。また、引っかかって、けがの原因となることがあります。



必ず守る

- 指定のACアダプターを使う
指定外のACアダプターで使用すると、火災や感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

- 長時間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く
通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因となることがあります。

ご使用上に関するお知らせ

- 音楽、動画によっては、音割れや雑音が発生することがあります。その場合、テレビの音量をさげてください。
- テレビの音質調整で低域や高域を上げすぎると音がひずむことがあります。その場合、テレビの設定を調整してください。
- ワイヤレス送信機を手の平で覆うと、通信が遮断されて音が途切れる場合があります。
- 電波到達距離は、障害物のない水平見通し空間で約10mです。障害物や設置環境によっては電波到達距離が短くなったり、電波が弱くなったりします。

周辺機器のノイズや障害物の影響を受けて正常に動作しないことがあります。

- 照明器具やスマートフォン・タブレットなどのBluetooth® 機器の近くで
 - 1) 携帯電話やPHS電話、スマートフォン・タブレットをご使用のとき
 - 2) 直流電圧で駆動するベルやモーターをご使用のとき
 - 3) 電子レンジなどの家電製品、パソコンやOA機器、無線LAN対応機器、電子タグ、その他2.4GHz帯の電波を使用する機器をご使用のとき
 - 4) マイクロ波治療器をご使用のとき
 - 5) 天井埋込形エアコンや天井吊りプロジェクターなどの金属製品を設置しているとき
- スマートフォン・タブレットなどのBluetooth® 機器と照明器具の間を間仕切りなどで遮っているとき
- スマートフォン・タブレットなどのBluetooth® 機器と照明器具の周りを家具や金属製のキャビネット・パーティション・ボードなどで囲んでいるとき
- テレビ、ラジオの送信所近辺の強電界地域、または近くに各種無線局のある場所でご使用のとき

【電波について】

- 本器の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
 1. 本器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、電波の発射を停止してください。

2.4FH1

2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。
FH : FH-S S変調方式です。
1 : 電波干渉距離は10mです。
----- : 全帯域を使用し、移動体識別装置の地域を回避可能です。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。特に静かな夜間には窓を閉めるのも1つの方法です。



各部のなまえと付属部品

ワイヤレス送信機 (Bluetooth®トランスミッター)

ワイヤレス送信機に電源ボタンはありません。

Bluetooth®ボタン(※)

スピーカーにワイヤレス送信機を登録するときに使用します。

状態表示ランプ

ゆっくり青色に点滅：接続待機中
速く青色に点滅：登録待機中
青色に点灯：接続完了

付属部品

ACアダプター
(1個)

DCケーブル
(1個)

音声接続コード
(1個)

テレビの音声を再生する

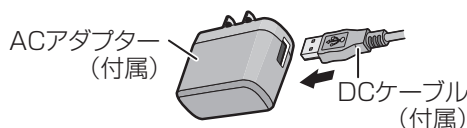
ご使用前の準備(ワイヤレス送信機をペアリングする)

- ・1台のスピーカーに対して、複数のワイヤレス送信機を同時に使用できません。
- ・1台のワイヤレス送信機に対して、ペアリングできるスピーカーは1台のみです。他の機器とペアリングすると、上書きされペアリングが解除されます。
- ・スピーカーにペアリングできるBluetooth®機器は最大8台です。最大ペアリング数を超えて登録すると、Bluetooth®接続した順番が古いものから上書きされるため、機器のペアリングが解除されることがあります。再度お使いいただくには、ペアリングをやり直してください。
- ・再生中の音声と映像がずれるときは、照明器具の壁スイッチを入れ直したり、Bluetooth®接続をやり直してください。
- ・接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合がありますので接続前にテレビの音量を下げてください。
- ・付属のACアダプター、DCケーブル、音声接続コード以外は使用しないでください。故障の原因となります。
- ・DCケーブルは必ず付属のACアダプターに接続してご使用ください。他の機器に接続すると音割れや雑音が発生する場合があります。
- ・スピーカー自体には音量調節機能を搭載していないため、テレビの仕様によって音量調節ができない場合があります。
- ・テレビの仕様により、テレビ内蔵のスピーカーとヘッドホン端子(照明器具)から同時に音声を再生することができます。テレビの設定方法に関しては、ご使用のテレビメーカーにお問い合わせください。

1.ワイヤレス送信機の設置方法

1 ACアダプターを組み立てる

ACアダプターにDCケーブルをつないでください。



2 音声接続コードでワイヤレス送信機とテレビをつなぐ

注意

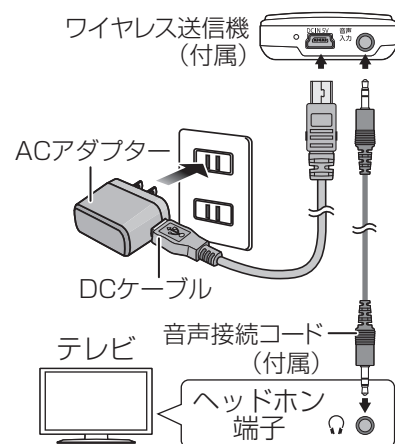
音声接続コードのプラグは奥まで押し込むようにしてください。



3 ワイヤレス送信機にACアダプターをつないだ後、電源コンセントに接続する

ワイヤレス送信機の電源が入り、状態表示ランプがゆっくり点滅します。

4 テレビの電源を入れる



2.照明器具の電源を入れる

壁スイッチをONにしてください。(スピーカー付ダウンライトの場合、親器のスピーカー側の壁スイッチをONにしてください。)既に壁スイッチをONにしている場合はいったんOFFにし、しばらくしてからONにしてください。

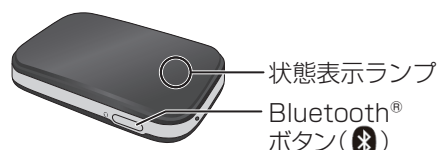
3.初期設定(ペアリングを行う)

壁スイッチをONにしてから、2分以内にワイヤレス送信機の「Bluetooth®ボタン(Bluetooth®マーク)」を5秒以上押し続けてください。

状態表示ランプが速く青色に点滅し、登録待機状態になります。接続されるとワイヤレス送信機の表示ランプが青色に点灯します。

- ・接続までに約30秒程度かかる場合があります。
- ペアリングが完了するとスピーカーから接続完了音が鳴ります。

メモ ペアリングとは、ワイヤレス送信機とスピーカーをお互いに登録するための初期設定です。登録されたスピーカーについては、再度ペアリングする必要がありません。



音声を再生する

1.ワイヤレス送信機と接続を行う

ワイヤレス送信機とスピーカーの接続については、ペアリングと同時に接続されます。

メモ 前回ワイヤレス送信機と接続していた場合、自動で接続を行います。照明器具の壁スイッチがONであること、ACアダプターが電源コンセントにつながっていることをご確認ください。ただし、ワイヤレス送信機に他のBluetooth®機器を登録すると、スピーカーとワイヤレス送信機の登録が解除されます。再度使用するには、上記「3.初期設定(ペアリングを行う)」の手順を行ってください。

【接続が解除される例】

- ・ワイヤレス送信機と照明器具が通信範囲外になった場合
- ・ワイヤレス送信機のACアダプターをコンセントから抜いている場合
- ・照明器具の電源がOFF(壁スイッチ)となった場合

2.音声を再生する

スピーカーと接続が完了した時点でテレビからの音声再生されます。テレビ側で音量を調節してください。

故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
音楽・テレビの音声の操作ができない	ワイヤレス送信機とスピーカーのペアリングや接続ができていない	ペアリングや接続を行う	🔧 3ページ 「テレビの音声を再生する」
	テレビの音量が最小または消音になっている	テレビの音量を調整する	🔧
	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする	🔧 —
	ワイヤレス送信機・照明器具の周りが金属製のもので囲われている	金属製のものを取り除く	🔧
	ワイヤレス送信機と照明器具の間に障害物がある	障害物を取り除く	🔧 2ページ 「ご使用上に関するお知らせ」
	ワイヤレス送信機と照明器具の距離が離れている	照明器具との距離を短くする	🔧
	強い電波を発生する機器が近くにある	強い電波を発生する機器を遠ざける	🔧
	他のBluetooth® 機器がスピーカーに接続されている	他のBluetooth® 機器の接続を解除する	🔧 —
ワイヤレス送信機・ACアダプター・DCケーブル・音声接続コードが繋がっていない	ワイヤレス送信機・ACアダプター・DCケーブル・音声接続コードをつなげる	🔧	
スピーカーから音が鳴らない	他のスピーカーと接続している	Bluetooth® 機器から接続を解除後、再度接続を行う	🔧 3ページ 「テレビの音声を再生する」
音割れや雑音がスピーカーから流れる	テレビのUSB部分にDCケーブルを接続している	付属のACアダプタに接続して電源コンセントに接続する	🔧

上記の処置を行っても現象が続く場合

電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口にご相談ください。

パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

お手入れ・お取り扱い・修理・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、以下の窓口にご相談ください。

使い方・お手入れなどのご相談 【受付時間】月～土 9時～18時
(祝日・三が日を除く)

照明器具・ランプ商品ご相談窓口

 **個人のお客様 0120-878-051** ※携帯電話からもご利用になれます。
法人のお客様 0120-187-441

●上記番号がご利用いただけない場合は
個人のお客様 06-6780-2550
法人のお客様 06-6904-4573

FAX  **0120-872-460**
https://sumai.panasonic.jp/support/

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)



※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

修理に関するご相談 【受付時間】月～土 9時～19時
(日・祝・年末年始 9時～18時)

修理ご相談窓口

 **フリーダイヤル パナニイコー 0120-872-150** ■ 左記電話番号がご利用
※携帯電話からもご利用になれます。 **06-6906-1090** いただけない場合

https://sumai.panasonic.jp/support/repair/ 
※インターネットでのご依頼も可能です。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつてください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご添付がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はおお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

仕様

Bluetooth®	出力	Class2 (2.5mW)
	プロファイル	A2DP
	対応コーデック	Qualcomm® aptX™ Low Latency, SBC
	通信方式	2.4GHz band FH-SS
外形寸法 (幅×高さ×奥行)		44×16×69mm
質量		約22g
消費電力		0.5W
待機時消費電力		0.5W以下
AC アダプター	入力	AC100V、50/60Hz、0.2A、10VA
	出力	DC5V、800mA

Panasonic

持込修理

照明器具用送信機保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	HK8900		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間		
* お買い上げ日	年	月	日
* お客様	ご住所	様	
	お名前		
	電話 () -		
* 販売店	住所・販売店名		
	電話 () -		

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 TEL(06)6908-1131(代表)

ご購入店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

(キリトリ線)

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -
お買い上げ日 年 月 日

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品 (製品の機能を維持するための部品) を、製造打ち切り後6年間保有しています。

修理を依頼される時

お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 ワイヤレス送信機
●品番 HK8900
●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2018 - 2022

HK8900 - T3A8

N0218 - 081222

